

**TOSHIBA**

Leading Innovation &gt;&gt;&gt;



この戦で狙うのは、  
遠くの小さなガン細胞です。

林原美術館所蔵  
平家物語絵巻 巻第十一「那須与一」(二)  
\* 的の裏と射めた矢の部分の一部加工しています。

東芝グループは、持続可能な  
地球の未来に貢献します。

ecoスタイル

体内の奥にあるがん細胞だけを狙って治療する。

がん細胞を処置するだけでなく、いかに患者に負担をかけないかが重要ながん治療。従来のX線による放射線治療に比べ、重粒子線は体の表面では放射線の量が少なく、がん細胞のある病巣部分で放射線をピークにすることができるため、照射回数を減らし、短時間で放射線治療を行えるという特長があります。東芝は3次元スキャンニング照射技術によって体の奥にある病巣を狙う放射線量の精度・分布を向上、さらなる患者負担の低減と治療期間短縮をめざしています。一人でも多くの患者が効果的な治療がうけられるよう重粒子線照射技術を進化させながら、がん治療の先端を切り開いていきます。

東芝のがん治療用重粒子線照射技術